

強的秩序とその操作に関わる 第8回研究会の開催案内



日時：2019年1月4日(金) 8:55～18:00

場所：東京大学

(講演会場：工学部2号館246講義室)

会費：1,000円(一般、学生)

招待講演

「放射光分光による酸化物表面・界面計測と新機能探索」

組頭 広志 (東北大学, KEK)

「スピン軌道相互作用が誘起するスピン物性」

林 将光 (東大理物, 物材機構)

「層状ペロブスカイト酸化物における酸素八面体回転による反転対称性の破れ－新規強誘電体・圧電体の開拓－」

藤田 晃司 (京都大学)

一般講演：予定 12件 (15分：質疑3分)

ポスター発表 (ポスター賞あり)

概要(12/1 ~~✕~~) : <http://annex.jsap.or.jp/ferroic/>

送付先：大矢忍 (東大) ferroic@cryst.t.u-tokyo.ac.jp

主催：公益社団法人応用物理学会

強的秩序とその操作に関わる研究グループ

後援：公益社団法人応用物理学会東北支部

公益社団法人応用物理学会スピントロニクス研究会

強誘電体応用会議

協賛企業 (五十音順)



概要締切:

2018年12月1日(土)

事前参加申込不要

会期:2019年 1月4日

本研究会の一部は研究活性化支援金B枠の支援により開催されます。